

令和8年 全国中学校体操競技大会
監督会議資料

男子審判長・伊東 貴志

女子審判長・白川 千尋

適用規則

- (1) 男子：(公財)日本体操協会制定2025年版男子採点規則
『2025年版U-15 男子適用規則』『2025年版U-15 男子適用規則跳馬価値点一覧表』
ただし、ゆかの2回宙返りに関するNDについては適用しない。
女子：(公財)日本体操協会制定2025年版女子採点規則・変更規則Ⅰ
女子体操競技情報最新版を適用
- (2) (公財)日本体操協会制定競技規則最新版
- (3) 2026・日本中体連体操競技遵守事項を適用

連絡1・男女共通

- (1) 跳馬の踏切板は3-3-2、3-1-2を用意します。2-1-2にした場合、外したバネを元に戻すようにしてください。
- (2) 団体の演技順の間違い（オーダーミス）に注意してください。減点の対象になります。
- (3) 試合用ユニフォームにチーム名、またはチームのマークがついているか確認してください。また、ゼッケンのつけ間違いにも気をつけてください。減点の対象になります。なお、女子のマークのサイズについては女子体操競技情報31号(全体の面積は30cm²)をご覧ください、厳守くださるようお願いいたします。
- (4) 選手席は、種目ごとに準備します。
- (5) 各種目の開始時にD1審判の前に整列し挨拶をお願いいたします。終わりの挨拶は、審判員が採点中の時もありますので、選手席前で器具および審判員に対して行ってください。
- (6) 次の種目への移動を待っている間の練習を着地マット、助走路上で行うことは禁止いたします。練習する場合は床面で行ってください。
- (7) 演技中に熱中症の症状や体調不良などの様子が見られた場合、生徒の安全確保の観点からD1審判、または審判長、救護係から演技中断の指示を出すことがあります。ご理解をお願いいたします。
- (8) Dスコアに関する質問は、その種目のローテーション内にD1審判に口頭で行ってください（監督と一緒にという条件で外部指導者の同伴を認め、同伴する外部指導者が質問することも可といたします）。最後の演技者の場合は次の種目のアップ時間が終了するまでをお願いします。なお、D1審判に質問後、再度質問したい場合は、競技終了後10分以内に口答で審判長まで申し出てください。
- (9) 本大会で撮影された動画、画像をSNS上に掲載することは日本中体連、および日本体操協会としても禁止しております。「本大会に出場したご家族の記念のために撮影を許可している」ことにご理解とご協力をお願いいたします。
- (10) 鉄棒、段違い平行棒でプロテクターが切れた場合は、D1審判に切れたプロテクターを提示してく

ださい。

連絡2・男子

- (1) 演技の終了は「着地のポーズ」→「審判にあいさつ（礼）」までです。それが終わるまでガッツポーズなどのパフォーマンスをしてはいけません。これからを担う選手たちにとってそういったルールやマナーについても教えていきましょう。
- (2) 中学校適用規則（U-15）では示されていない「a 難度（スモール a）」は審判が大会のレベル等を考慮して判断することになっております。選手が有利になるように判断いたしますので新技申請の必要はありません。
- (3) 得点表示は、Dスコア、Eスコア、NDのほかに加点も表示されます。

連絡3・女子

- ※1 段違い平行棒、平均台の踏切板のスプリングも2－1－2が可能です。その場合、外したスプリングは必ず元に戻すようにしてください。
- ※2 段違い平行棒にスポッターマットを準備しています。
- ※3 個人用具について
公式練習までは個人用具(倒立バー・ヨガマット等)の使用は可能ですが、競技開始後は競技エリア内への持ち込みはできません。 競技エリアの端に、個人用具置き場を設置しますので、競技が始まる前までにそちらへ個人用具を置いて下さい。

(1) 競技直前の練習時間について

跳馬	1人2本
段違い平行棒	1人50秒 チームは3分20秒
平均台	1人30秒 チームは2分
ゆか	チーム・個人ともに1組2分

(2) 選手、外部指導者の行動のルールについての確認

- ・不適切なマグネシウムの使用、器械を損傷させることについて

炭酸マグネシウムを撒き散らすような行為やマット、カーペットに足で擦り付けたり、助走路に炭酸マグネシウムで大きくラインを引いたりするなど、容易に復元できないような行為は違反となり減点の対象となります。特に跳馬の助走路にマグネシウムで印を付けることのないようにお願いします。助走路に印を付けたい場合は、テーピング等復元可能な方法で代用し、演技後は必ず使用したテープを剥がすようお願いいたします。また、平均台上への水の使用は禁止です。

- ・合図、かけ声、応援またはそれと同様の行動等で外部指導者が選手を援助する行為は減点対象となりますのでご注意ください。監督（顧問）の先生もご注意ください。

その他については、別紙の「連絡事項」で確認してください。

選手のみなさんのご健闘をお祈り申し上げます。